

## 透塊ソイル〈環境改善舗装〉

水をかけるだけで固まります。  
土壌に還元しますので産廃になりません。

### ●特長

1. 雑草が生えにくい。
2. 太陽の照り返しが少ない。
3. 植樹の育成管理がしやすい。
4. さまざまな施工が可能

#### ●主成分

真砂土、固化材、透水材など

- 地盤の不陸整正や下地処理を十分実施してから舗装してください。
- 防草のためには、除草（根も含む）を十分実施してから整正してください。
- 散水量（平面：15リットル以上/m<sup>2</sup>、法面：30リットル以上/m<sup>2</sup>）は正しくお守りください。

※表面温度5℃以下では施工できません。

### ■使用量の目安(1m<sup>2</sup>当り)

用途	舗装厚	使用量(袋:25kg入)
庭植樹周り防草	40mm	2.56
歩道エクステリア	50mm	3.20
駐車場	60mm	3.84



※ロスは見ておりません



## ジオベスト 〈弱アルカリ性土舗装固化材〉

公園の園路等の歩行者系歩道において、真砂土や  
現地発生土を固化して舗装する製品です。

### ●特長

#### 1. 優れた環境性能

土に近い弱アルカリ性(pH値10以下)で、重金属を含まないため、人体・植物・昆虫への負担がありません。

成分、pH値についてヒメダカ急性毒性試験、ラット試験を行い安全性が確認されています。

#### 2. 防草効果

土を含む養分(窒素・リン・カリウム)を不溶化することにより雑草の発芽を押さえることができます。(土を固めることも防草効果の重要な条件です。)

防草効果は6~7年です。

#### 3. ヒートアイランド対策

透水性・保水性があるため、舗装表面温度がアスファルト舗装に比べ約8℃下がります。

#### 4. 優れた固化性能

日本の土質は大きく分けると5種類に分類できますが、すべての土質を固化することが可能です。

※土に含まれる鉱物と反応して固まります。

